

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日  
平成 31 年 4 月 16 日

Table with columns for 事務事業名 (Project Name), 事業区分 (Project Category), 担当 (Responsible Party), 政策体系 (Policy Framework), 予算科目 (Budget Item), and 法令根拠 (Legal Basis). Includes details for '県西総合病院参画事業' and '地域医療の充実'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (Project Overview) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (Business Content/Methods/Procedures). Includes financial data for '事業費の内訳'.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段 (Methods), ②対象 (Targets), ③意図 (Intentions), and various indicators (e.g., 負担金, 交付金, 病床数, 外来患者数) with data for 29, 30, and 01 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing the flow of input volume (project costs) with columns for 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), and 期間限定総投入量.

Table comparing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) with a total of 456,214.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content with columns for 01年度, 02年度, and 03年度の事業内容. Includes a list of main projects and a right-pointing arrow.

事務事業名	県西総合病院参画事業	事務事業No.	10302000347	所属課	健康推進課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 前身は旧岩瀬町国保病院であったが、昭和44年より、広域県内(旧岩瀬町・旧大和村・旧明野町・旧協和町)の医療の充実のために県西総合病院として建設された。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 医師不足、診療科の減少を含めて、地域医療に関する不安を抱く声が寄せられている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市民の健康づくりの中心を担っており、深く結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域医療体制を充実させるために、市が負担金を拠出することは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 9月末の閉院まで、現状水準を維持することが必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 運営に支障が出るため、現状としては廃止できない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がないため、統廃合不可である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業の性質上、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 公正・公平に運営されている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成28年度より、外科医師等退職による外来診療日の減少など、地域における救急医療が担いきれない状況となっていた。医師の退職は収益の減少にも繋がっており、その分の補てんとして、市の負担額が増額していた。 筑西・桜川地域の病院再編により、平成30年9月30日に県西総合病院が閉院し、当事業は廃止となる。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×		低下	×	×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下	×	×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> C A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 了解した 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
---	---